

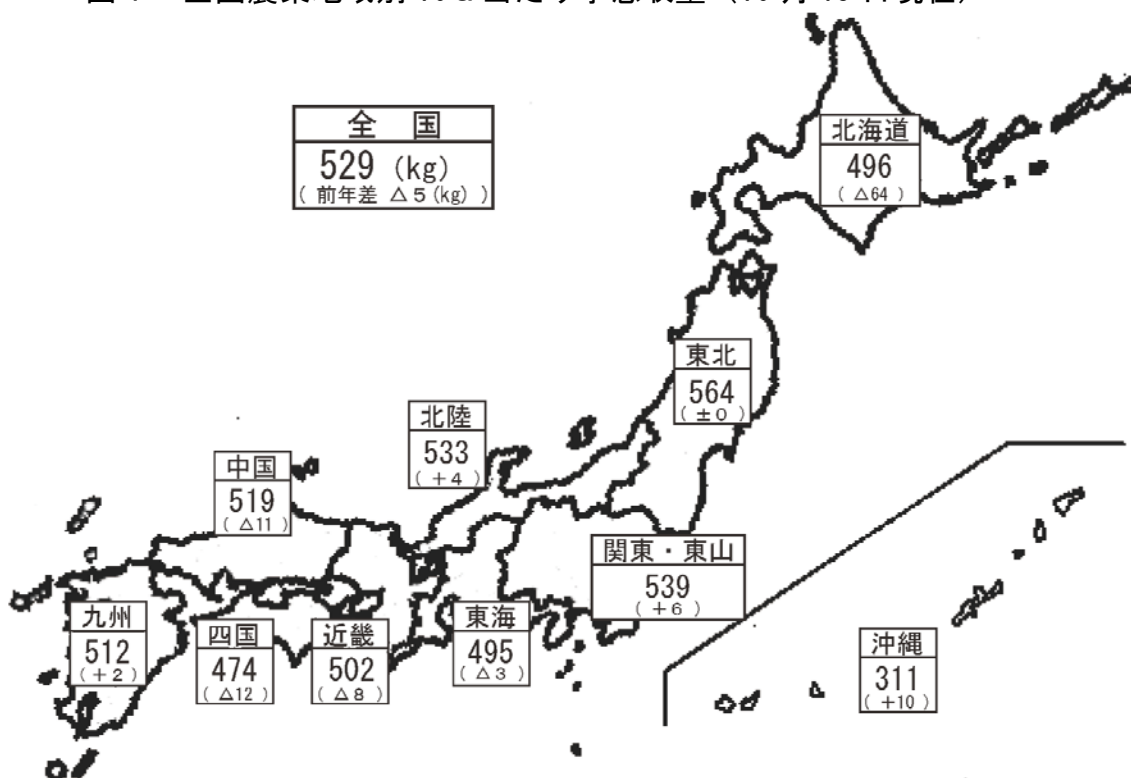
## 平成30年産水稻の作付面積及び予想収穫量(10月15日現在)

— 予想収穫量(主食用)は732万9,000tの見込み —

### 【調査結果の概要】

- 1 平成30年産水稻の作付面積(子実用)は147万haで、うち主食用作付見込面積は138万6,000haが見込まれる。
- 2 全国の10a当たり予想収量は529kgとなり、前年産に比べ5kgの減少が見込まれる。
- 3 以上の結果、予想収穫量(子実用)は778万2,000tで、うち主食用の予想収穫量は732万9,000tが見込まれる。
- 4 なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は99となる見込み。

図1 全国農業地域別10a当たり予想収量(10月15日現在)



- 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。
- 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積(見込み)である。
- 10a当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 本調査は、収穫を終えた地域では刈取り実測により行ったが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定する方法により行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/index.html#y4](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y4) 】

◎ 水稻調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

水稻（子実用）の年次別推移（全国）

年産	作付面積 (子実用)	10a当たり 収量	収穫量 (子実用)	参 考		
				主食用 作付面積	収穫量 (主食用)	作況指数
	ha	kg	t	ha	t	
平成10年産	1,793,000	499	8,939,000	…	…	98
11	1,780,000	515	9,159,000	…	…	101
12	1,763,000	537	9,472,000	…	…	104
13	1,700,000	532	9,048,000	…	…	103
14	1,683,000	527	8,876,000	…	…	101
15	1,660,000	469	7,779,000	…	…	90
16	1,697,000	514	8,721,000	…	…	98
17	1,702,000	532	9,062,000	…	…	101
18	1,684,000	507	8,546,000	…	…	96
19	1,669,000	522	8,705,000	…	…	99
20	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000	100
28	1,478,000	544	8,042,000	1,381,000	7,496,000	103
29	1,465,000	534	7,822,000	1,370,000	7,306,000	100
30(見込み)	1,470,000	529	7,782,000	1,386,000	7,329,000	99

資料：農林水産省統計部『作物統計』

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である（以下同じ。）。
- 2 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である（以下同じ。）。
- 4 作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 5 「…」は、調査を欠くことを示している。

## 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm 以上で選別された玄米の重量としている（21 ページ【参考 1】参照）。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移

年 産	計	単位：%					
		1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成25年産	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30(概数値)	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.5	74.4
平均 値	100.0	0.8	1.4	1.9	2.7	14.9	78.3
対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	2.6	△ 3.9

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

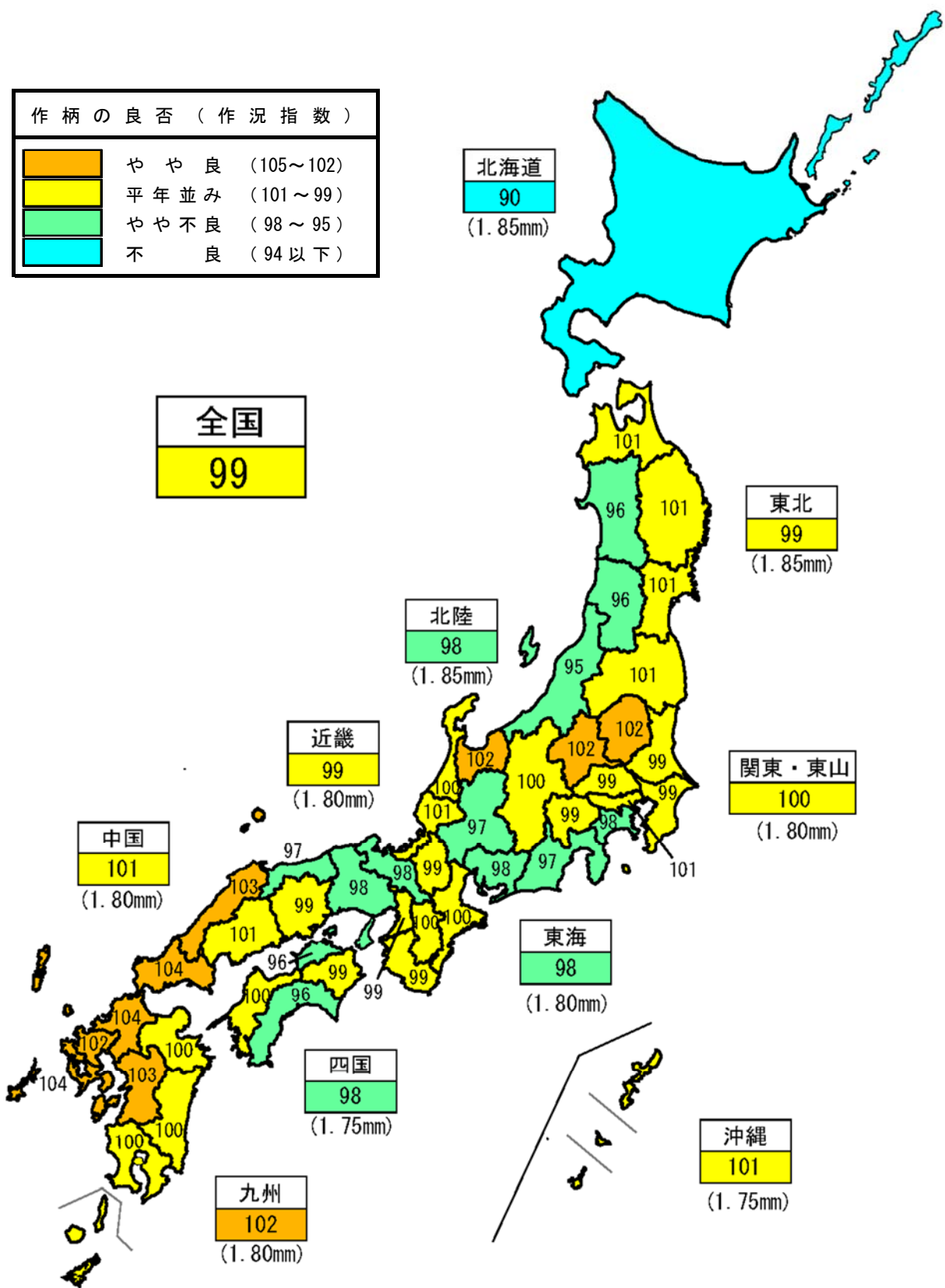
表 2 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移

年 産	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上	
		平成25年産	10a 当たり収量	kg	539	535	528	517
	収穫量	t	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000
26	10a 当たり収量	kg	536	532	524	513	499	420
	収穫量	t	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
27	10a 当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量	t	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28	10a 当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29	10a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30 (概数値)	10a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	394
	収穫量	t	7,782,000	7,712,000	7,587,000	7,408,000	7,152,000	5,790,000
	対前年比	%	99	99	99	99	99	97

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国の10a 当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、全国の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数（10月15日現在）  
【農家等が使用しているふるい目幅ベース】



注：1 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通期栽培を合算したものである。また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の作況指数の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平年収量を用いた。

## 【調査結果】

- 1 平成 30 年産水稻の作付面積（子実用）は 147 万 ha となった。  
また、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付見込面積は 138 万 6,000ha が見込まれる（表 3 参照）。
- 2 10 月 15 日現在における水稻の全国の 10 a 当たり予想収量は 529kg（前年産に比べ 5 kg 減少）が見込まれる。  
これは、北海道は 6 月中旬から 7 月中旬の低温・日照不足の影響により全もみ数が少なくなり、その他の地域では、田植期以降おおむね天候に恵まれたことにより、全もみ数は一部を除き平年以上に確保されたものの、9 月中旬以降の日照不足の影響により登熟が抑制された地域があるためである（表 3 参照）。
- 3 地域別の 10 a 当たり予想収量は、北海道は 496kg（前年産に比べ 64kg 減少）、東北は 564kg（前年産と同値）、北陸は 533kg（前年産に比べ 4 kg 増加）、関東・東山は 539kg（同 6 kg 増加）、東海は 495kg（同 3 kg 減少）、近畿は 502kg（同 8 kg 減少）、中国は 519kg（同 11kg 減少）、四国は 474kg（同 12kg 減少）、九州は 512kg（同 2 kg 増加）が見込まれる（表 3 参照）。
- 4 以上の結果、予想収穫量（子実用）は 778 万 2,000 t が見込まれる。このうち、主食用作付見込面積に 10 a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は、732 万 9,000 t が見込まれる（表 3 参照）。
- 5 10 月 15 日現在におけるふるい目幅別重量分布状況は、全国平均の 1.85 mm 以上の玄米の重量割合は 95.2% と見込まれ、直近 5 か年平均値に比べ 0.7 ポイント低くなっている（表 4 参照）。
- 6 10 月 15 日現在における玄米品位の状況は、全国では、整粒の割合が 69.3% と見込まれ、前年産に比べ 1.3 ポイント低くなっている（表 7 参照）。

表3 平成30年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）

全 国 農 業 地 域	作 付 面 積（子 実 用）			10 a 当 たり 予 想 収 量		予 想 収 穫 量（子 実 用）			参 考		
	実 数 ①	前 年 産 と の 比 較		実 数 ②	前 年 産 と の 比 較 対 差	実 数 ③=①×②	前 年 産 と の 比 較		主 食 用 作 付 見 込 面 積 ④	予 想 収 穫 量 (主 食 用) ⑤=④×②	作 況 指 数
		対 差	対 比				対 差	対 比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,470,000	5,000	100	529	△ 5	7,782,000	△ 40,000	99	1,386,000	7,329,000	99
北 海 道	104,000	100	100	496	△ 64	515,800	△ 66,000	89	98,900	490,500	90
東 北	379,100	4,300	101	564	0	2,137,000	22,000	101	345,500	1,947,000	99
北 陸	205,600	1,500	101	533	4	1,096,000	17,000	102	184,800	985,300	98
関 東・東 山	270,300	1,800	101	539	6	1,457,000	26,000	102	259,300	1,398,000	100
東 海	93,400	1,000	101	495	△ 3	462,400	2,300	100	91,000	450,600	98
近 畿	103,100	△ 100	100	502	△ 8	517,600	△ 9,000	98	99,500	498,800	99
中 国	103,700	△ 600	99	519	△ 11	538,700	△ 13,700	98	101,100	525,100	101
四 国	49,300	△ 600	99	474	△ 12	233,500	△ 8,900	96	49,000	232,100	98
九 州	160,400	△ 2,700	98	512	2	821,200	△ 10,700	99	156,100	800,000	102
沖 縄	716	△ 11	98	311	10	2,230	40	102	716	2,230	101

- 注：1 10 a 当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 2 予想収穫量（子実用）及び予想収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
- 3 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の10 a 当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10 a 当たり収量と第二期稲の10 a 当たり平均収量を用いた。
- 4 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるい目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

表4 ふるい目幅別重量分布状況（10月15日現在）

単位：%

全 国 農業地域	区 分	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
全 国	重量割合	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.5	74.4
	平均値	100.0	0.8	1.4	1.9	2.7	14.9	78.3
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	2.6	△ 3.9
北 海 道 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.6	1.1	1.4	2.1	11.5	83.3
	平均値	100.0	0.6	1.0	1.2	1.8	9.9	85.5
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	1.6	△ 2.2
東 北 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.7	1.4	2.1	3.3	17.4	75.1
	平均値	100.0	0.6	1.0	1.4	2.1	12.0	82.9
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.4	0.7	1.2	5.4	△ 7.8
北 陸 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.7	1.6	2.5	3.7	19.6	71.9
	平均値	100.0	0.6	1.1	1.4	2.1	12.8	82.0
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.5	1.1	1.6	6.8	△ 10.1
関東・東山 (1.80mm)	重量割合	100.0	1.1	1.7	2.5	3.8	20.3	70.6
	平均値	100.0	0.9	1.4	2.2	3.3	19.4	72.8
	対平均差(ポイント)	0.0	0.2	0.3	0.3	0.5	0.9	△ 2.2
東 海 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.8	1.5	2.0	2.4	13.3	80.0
	平均値	100.0	0.8	1.3	1.8	2.3	12.4	81.4
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.2	0.2	0.1	0.9	△ 1.4
近 畿 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.9	1.6	2.0	2.7	14.7	78.1
	平均値	100.0	0.9	1.6	2.2	2.7	13.8	78.8
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.2	0.0	0.9	△ 0.7
中 国 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.8	1.4	2.0	2.5	13.2	80.1
	平均値	100.0	0.9	1.4	2.1	2.5	13.3	79.8
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.3
四 国 (1.75mm)	重量割合	100.0	1.2	1.9	2.5	3.3	17.3	73.8
	平均値	100.0	1.1	1.8	2.7	3.7	18.5	72.2
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.1	△ 0.2	△ 0.4	△ 1.2	1.6
九 州 (1.80mm)	重量割合	100.0	1.2	2.4	3.0	4.1	20.7	68.6
	平均値	100.0	1.4	2.4	3.4	4.8	23.1	64.9
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	0.0	△ 0.4	△ 0.7	△ 2.4	3.7

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

2 ふるい目幅別重量分布状況は、10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある（以下同じ。）。

3 全国農業地域名の下に記載されている括弧内の数値は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるい目幅である（以下同じ。）。

表5 ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）（10月15日現在）

全 国 農業地域	区 分	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	
							1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	10a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	394
	収穫量(子実用)	t	7,782,000	7,712,000	7,587,000	7,408,000	7,152,000	5,790,000
北 海 道 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	496	493	488	481	470	413
	収穫量(子実用)	t	515,800	512,700	507,000	499,800	489,000	429,700
東 北 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	564	560	552	540	522	424
	収穫量(子実用)	t	2,137,000	2,122,000	2,092,000	2,047,000	1,977,000	1,605,000
北 陸 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	533	529	521	507	488	383
	収穫量(子実用)	t	1,096,000	1,088,000	1,071,000	1,043,000	1,003,000	788,000
関東・東山 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	539	533	524	510	490	381
	収穫量(子実用)	t	1,457,000	1,441,000	1,416,000	1,380,000	1,324,000	1,029,000
東 海 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	495	491	484	474	462	396
	収穫量(子実用)	t	462,400	458,700	451,800	442,500	431,400	369,900
近 畿 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	502	497	489	479	466	392
	収穫量(子実用)	t	517,600	512,900	504,700	494,300	480,300	404,200
中 国 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	519	515	508	497	484	416
	収穫量(子実用)	t	538,700	534,400	526,800	516,100	502,600	431,500
四 国 (1.75mm)	10a 当たり収量	kg	474	468	459	447	432	350
	収穫量(子実用)	t	233,500	230,700	226,300	220,400	212,700	172,300
九 州 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	512	506	494	478	457	351
	収穫量(子実用)	t	821,200	811,300	791,600	767,000	733,300	563,300

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国又は全国農業地域別の10a 当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は全国農業地域別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

表6 平成30年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（10月15日現在）

全 国 農 業 地 域		区 分	計	100kg 未 満	100 ~200	200 ~300	300 ~400	400 ~500	500 ~600	600 ~700	700 ~800	800kg 以 上
全 国	筆数割合		100.0	0.2	0.1	1.2	5.6	26.4	43.5	19.7	3.0	0.3
	前 年 値		100.0	0.1	0.1	0.7	4.6	24.6	47.1	19.9	2.7	0.2
	対前年差(ポイント)		0.0	0.1	0.0	0.5	1.0	1.8	△ 3.6	△ 0.2	0.3	0.1
北 海 道	筆数割合		100.0	0.3	0.2	1.3	7.3	36.0	45.2	9.2	0.5	-
	前 年 値		100.0	-	-	0.2	1.6	17.8	45.3	31.3	3.8	-
	対前年差(ポイント)		0.0	0.3	0.2	1.1	5.7	18.2	△ 0.1	△ 22.1	△ 3.3	-
東 北	筆数割合		100.0	-	-	0.6	2.0	15.0	42.9	33.2	6.0	0.3
	前 年 値		100.0	-	0.0	0.3	2.3	16.0	42.2	32.3	6.4	0.5
	対前年差(ポイント)		0.0	-	0.0	0.3	△ 0.3	△ 1.0	0.7	0.9	△ 0.4	△ 0.2
北 陸	筆数割合		100.0	0.3	0.1	0.8	4.2	22.4	49.7	20.1	2.1	0.3
	前 年 値		100.0	-	-	0.6	4.3	21.6	53.3	19.4	0.7	0.1
	対前年差(ポイント)		0.0	0.3	0.1	0.2	△ 0.1	0.8	△ 3.6	0.7	1.4	0.2
関 東・東 山	筆数割合		100.0	-	0.1	0.3	5.1	24.2	40.5	23.0	6.2	0.6
	前 年 値		100.0	0.1	0.2	0.6	3.8	24.4	44.6	20.6	5.2	0.5
	対前年差(ポイント)		0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	1.3	△ 0.2	△ 4.1	2.4	1.0	0.1
東 海	筆数割合		100.0	0.2	0.2	1.2	6.8	34.4	42.7	13.7	0.8	-
	前 年 値		100.0	0.1	-	1.4	7.0	34.9	45.1	10.8	0.7	-
	対前年差(ポイント)		0.0	0.1	0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.5	△ 2.4	2.9	0.1	-
近 畿	筆数割合		100.0	0.1	-	1.7	6.7	33.2	46.7	11.5	0.1	-
	前 年 値		100.0	-	-	1.0	4.9	30.1	53.3	10.5	0.2	-
	対前年差(ポイント)		0.0	0.1	-	0.7	1.8	3.1	△ 6.6	1.0	△ 0.1	-
中 国	筆数割合		100.0	0.2	0.3	1.8	7.3	26.1	41.6	18.9	3.5	0.3
	前 年 値		100.0	0.2	0.2	1.0	3.3	24.0	49.0	20.1	2.1	0.1
	対前年差(ポイント)		0.0	0.0	0.1	0.8	4.0	2.1	△ 7.4	△ 1.2	1.4	0.2
四 国	筆数割合		100.0	-	1.0	3.1	11.7	40.6	36.2	7.0	0.2	0.2
	前 年 値		100.0	0.2	1.1	1.1	11.1	36.0	40.5	10.0	-	-
	対前年差(ポイント)		0.0	△ 0.2	△ 0.1	2.0	0.6	4.6	△ 4.3	△ 3.0	0.2	0.2
九 州	筆数割合		100.0	0.4	0.1	1.8	7.0	31.0	44.9	14.3	0.4	0.1
	前 年 値		100.0	0.2	0.1	1.0	6.8	28.9	50.7	12.1	0.2	-
	対前年差(ポイント)		0.0	0.2	0.0	0.8	0.2	2.1	△ 5.8	2.2	0.2	0.1

注：1 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。  
 2 10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

図3 平成30年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（10月15日現在、全国）

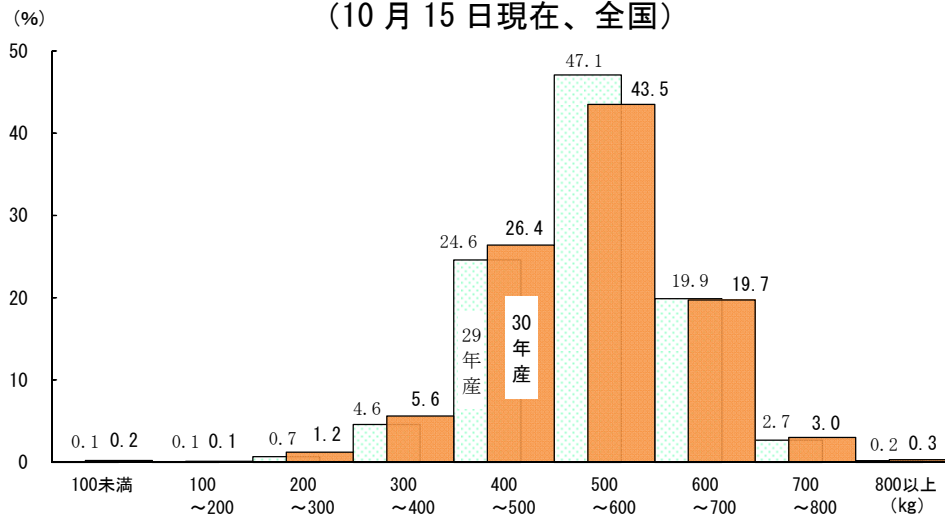


表7 平成30年産水稻の玄米品位の状況（10月15日現在、全国）

区 分	整 粒	未 熟 粒	乳 白 粒・腹 白 粒		被 害 粒	死 米・着 色 粒
			乳 白 粒	腹 白 粒		
重量割合	69.3	25.6	2.6	5.1	0.7	
前 年 値	70.6	24.4	2.7	5.1	0.8	
対前年差(ポイント)	△ 1.3	1.2	△ 0.1	0.0	△ 0.1	

注：10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものであり、次回公表において数値が変動することがある。



# 【統計表】

## 統計表一覧

ページ

1	平成 30 年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10 月 15 日現在）	10
2	平成 30 年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況（10 月 15 日現在）	12
3	平成 30 年産水稻玄米のふるい目幅別 10 a 当たり収量（10 月 15 日現在）	14
4	平成 30 年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）（10 月 15 日現在）	15
5	平成 30 年産水稻の作況標本筆の 10 a 当たり玄米重の分布状況（10 月 15 日現在）	16
6	平成 30 年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（10 月 15 日現在）	17
7	平成 30 年産水稻の玄米品位の状況（10 月 15 日現在）	19
8	平成 30 年産水稻の刈取期及び刈取済面積割合（10 月 15 日現在）	20

## 利用上の注意

- 1 統計数値については、次表の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (1 万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。
  - 「0.0」：増減がないもの
  - 「-」：事実のないもの
  - 「…」：事実不詳又は調査を欠くもの
  - 「△」：負数又は減少したもの
- 3 この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「平成 30 年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10 月 15 日現在）」（農林水産省）による旨を記載してください。

# 1 平成30年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）

全 国 都道府県	作付面積（子実用）			10 a 当たり 予想収量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別		
	実 数 ①	前年産との比較			10 a 当たり 予想収量 ③	10 a 当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤=③/④
		対差	対比				
	ha	ha	%	kg	kg	kg	
全 国 (1)	1,470,000	5,000	100	529	512	519	99
北 海 道 (2)	104,000	100	100	496	481	532	90
青 森 (3)	44,200	800	102	596	577	573	101
岩 手 (4)	50,300	500	101	543	526	522	101
宮 城 (5)	67,400	1,100	102	551	527	520	101
秋 田 (6)	87,700	800	101	560	533	554	96
山 形 (7)	64,500	0	100	580	556	580	96
福 島 (8)	64,900	900	101	561	535	528	101
茨 城 (9)	68,400	300	100	524	508	515	99
栃 木 (10)	58,500	900	102	550	537	528	102
群 馬 (11)	15,600	100	101	506	489	479	102
埼 玉 (12)	31,900	300	101	487	471	476	99
千 葉 (13)	55,600	400	101	542	525	530	99
東 京 (14)	133	△ 8	94	417	410	404	101
神 奈 川 (15)	3,080	△ 10	100	492	470	479	98
新 潟 (16)	118,200	1,900	102	531	500	527	95
富 山 (17)	37,300	△ 300	99	552	535	527	102
石 川 (18)	25,100	△ 200	99	519	507	506	100
福 井 (19)	25,000	100	100	530	503	500	101
山 梨 (20)	4,900	△ 60	99	542	527	533	99
長 野 (21)	32,200	△ 100	100	618	607	607	100
岐 阜 (22)	22,500	600	103	478	465	478	97
静 岡 (23)	15,800	100	101	506	497	513	97
愛 知 (24)	27,600	100	100	499	490	499	98
三 重 (25)	27,500	100	100	499	489	489	100
滋 賀 (26)	31,700	0	100	512	501	506	99
京 都 (27)	14,500	△ 200	99	503	492	501	98
大 阪 (28)	5,010	△ 140	97	494	475	480	99
兵 庫 (29)	37,000	400	101	492	479	490	98
奈 良 (30)	8,580	△ 30	100	514	499	500	100
和 歌 山 (31)	6,430	△ 130	98	492	479	484	99
鳥 取 (32)	12,800	200	102	498	488	504	97
島 根 (33)	17,500	0	100	524	515	502	103
岡 山 (34)	30,200	100	100	520	511	514	99
広 島 (35)	23,400	△ 300	99	525	517	513	101
山 口 (36)	19,800	△ 500	98	522	514	492	104
徳 島 (37)	11,400	△ 100	99	470	466	469	99
早期栽培 (38)	4,400	△ 50	99	466	463	459	101
普通栽培 (39)	7,000	△ 80	99	474	470	475	99
香 川 (40)	12,500	△ 300	98	480	471	491	96
愛 媛 (41)	13,900	0	100	498	492	493	100
高 知 (42)	11,500	△ 100	99	441	437	454	96
早期栽培 (43)	6,470	△ 30	100	465	462	475	97
普通栽培 (44)	5,000	△ 60	99	411	407	425	96
福 岡 (45)	35,300	△ 400	99	518	497	478	104
佐 賀 (46)	24,300	△ 300	99	533	513	503	102
長 崎 (47)	11,500	△ 100	99	499	483	463	104
熊 本 (48)	33,300	0	100	530	511	497	103
大 分 (49)	20,700	△ 300	99	500	478	480	100
宮 崎 (50)	16,100	△ 200	99	493	480	482	100
早期栽培 (51)	6,410	△ 50	99	476	469	469	100
普通栽培 (52)	9,670	△ 200	98	505	487	490	99
鹿 児 島 (53)	19,200	△ 1,200	94	479	467	469	100
早期栽培 (54)	4,340	△ 120	97	450	439	435	101
普通栽培 (55)	14,800	△ 1,200	93	488	476	479	99
沖 縄 (56)	716	△ 11	98	311	309	306	101
第一期稲 (57)	527	△ 10	98	364	362	358	101
第二期稲 (58)	189	△ 1	99	...	...	160	...

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積（見込み）である。

3 （参考）農家等が使用しているふるい目幅で選別の③10 a 当たり予想収量、④10 a 当たり平年収量及び⑤作況指数については、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

予想収穫量（子実用）			参 考		
実 数 ⑥=①×②	前年産との比較		主 食 用 作 付 見 込 面 積 ⑦	予 想 収 穫 量 （ 主 食 用 ） ⑧=⑦×②	
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,782,000	△ 40,000	99	1,386,000	7,329,000	(1)
515,800	△ 66,000	89	98,900	490,500	(2)
263,400	4,700	102	39,600	236,000	(3)
273,100	7,700	103	48,800	265,000	(4)
371,400	16,700	105	64,500	355,400	(5)
491,100	△ 7,700	98	75,000	420,000	(6)
374,100	△ 11,600	97	56,400	327,100	(7)
364,100	12,700	104	61,200	343,300	(8)
358,400	900	100	66,800	350,000	(9)
321,800	28,000	110	54,700	300,900	(10)
78,900	1,600	102	13,700	69,300	(11)
155,400	△ 700	100	30,800	150,000	(12)
301,400	1,700	101	53,900	292,100	(13)
555	△ 25	96	133	555	(14)
15,200	△ 500	97	3,080	15,200	(15)
627,600	15,900	103	104,700	556,000	(16)
205,900	600	100	33,300	183,800	(17)
130,300	△ 1,000	99	23,200	120,400	(18)
132,500	1,800	101	23,600	125,100	(19)
26,600	△ 600	98	4,820	26,100	(20)
199,000	△ 4,200	98	31,300	193,400	(21)
107,600	700	101	21,500	102,800	(22)
79,900	△ 1,000	99	15,700	79,400	(23)
137,700	△ 3,100	98	26,700	133,200	(24)
137,200	5,700	104	27,100	135,200	(25)
162,300	△ 1,600	99	30,100	154,100	(26)
72,900	△ 2,100	97	13,900	69,900	(27)
24,700	△ 1,400	95	5,000	24,700	(28)
182,000	△ 1,400	99	35,500	174,700	(29)
44,100	△ 800	98	8,530	43,800	(30)
31,600	△ 1,700	95	6,430	31,600	(31)
63,700	△ 1,800	97	12,700	63,200	(32)
91,700	900	101	17,200	90,100	(33)
157,000	△ 6,700	96	29,400	152,900	(34)
122,900	△ 3,700	97	22,900	120,200	(35)
103,400	△ 2,400	98	18,900	98,700	(36)
53,600	△ 1,600	97	11,200	52,600	(37)
20,500	△ 900	96	...	...	(38)
33,200	△ 700	98	...	...	(39)
60,000	△ 2,000	97	12,500	60,000	(40)
69,200	△ 1,400	98	13,900	69,200	(41)
50,700	△ 3,900	93	11,400	50,300	(42)
30,100	△ 2,300	93	...	...	(43)
20,600	△ 1,400	94	...	...	(44)
182,900	1,200	101	34,900	180,800	(45)
129,500	△ 1,100	99	24,000	127,900	(46)
57,400	0	100	11,400	56,900	(47)
176,500	1,000	101	32,300	171,200	(48)
103,500	△ 2,800	97	20,600	103,000	(49)
79,400	△ 1,900	98	14,700	72,500	(50)
30,500	△ 1,400	96	...	...	(51)
48,800	△ 800	98	...	...	(52)
92,000	△ 7,100	93	18,300	87,700	(53)
19,500	△ 1,600	92	...	...	(54)
72,200	△ 6,200	92	...	...	(55)
2,230	40	102	716	2,230	(56)
1,920	20	101	...	...	(57)
...	...	...	...	...	(58)

4 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付見込面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

5 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから「…」で示しており、沖縄県計の10a当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平均収量を用いた。

## 2 平成30年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況（10月15日現在）

全 国 都道府県	ふるい目幅別重量分布状況						
	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
	%	%	%	%	%	%	%
全 国 (1)	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.5	74.4
北 海 道 (2)	100.0	0.6	1.1	1.4	2.1	11.5	83.3
青 森 (3)	100.0	0.6	1.1	1.5	2.2	13.3	81.3
岩 手 (4)	100.0	0.6	1.0	1.6	2.2	13.2	81.4
宮 城 (5)	100.0	0.8	1.5	2.0	3.2	17.5	75.0
秋 田 (6)	100.0	0.7	1.6	2.5	3.2	17.6	74.4
山 形 (7)	100.0	0.7	1.2	2.3	5.1	23.0	67.7
福 島 (8)	100.0	0.6	1.9	2.2	3.2	17.4	74.7
茨 城 (9)	100.0	1.1	2.0	2.2	4.1	20.9	69.7
栃 木 (10)	100.0	1.0	1.3	2.8	3.7	22.7	68.5
群 馬 (11)	...	...	...	...	...	...	...
埼 玉 (12)	100.0	1.2	2.1	3.0	4.7	26.3	62.7
千 葉 (13)	100.0	1.2	1.9	2.7	3.7	19.4	71.1
東 京 (14)	100.0	0.7	1.0	1.6	2.6	16.3	77.8
神 奈 川 (15)	100.0	1.7	2.8	3.3	5.9	24.9	61.4
新 潟 (16)	100.0	0.9	1.9	3.1	4.2	22.5	67.4
富 山 (17)	100.0	0.4	1.2	1.5	3.3	16.6	77.0
石 川 (18)	100.0	0.4	0.8	1.2	2.0	10.7	84.9
福 井 (19)	100.0	0.9	1.8	2.4	3.7	19.3	71.9
山 梨 (20)	100.0	1.0	1.7	1.9	3.3	15.5	76.6
長 野 (21)	100.0	0.7	1.0	1.4	1.8	11.2	83.9
岐 阜 (22)	...	...	...	...	...	...	...
静 岡 (23)	100.0	0.6	1.2	1.9	2.8	15.9	77.6
愛 知 (24)	...	...	...	...	...	...	...
三 重 (25)	100.0	0.7	1.3	2.0	1.9	11.1	83.0
滋 賀 (26)	100.0	0.8	1.3	1.9	2.5	14.8	78.7
京 都 (27)	100.0	0.8	1.3	1.5	2.0	11.0	83.4
大 阪 (28)	100.0	1.5	2.4	3.8	5.0	20.5	66.8
兵 庫 (29)	100.0	0.9	1.8	2.0	2.9	16.0	76.4
奈 良 (30)	...	...	...	...	...	...	...
和 歌 山 (31)	100.0	1.0	1.6	2.0	2.5	12.4	80.5
鳥 取 (32)	100.0	0.7	1.3	1.5	2.3	11.7	82.5
島 根 (33)	100.0	0.6	1.2	1.7	2.0	11.3	83.2
岡 山 (34)	...	...	...	...	...	...	...
広 島 (35)	100.0	0.5	1.0	1.2	1.8	10.7	84.8
山 口 (36)	100.0	0.6	1.0	1.5	2.1	11.6	83.2
徳 島 (37)	100.0	0.8	1.5	1.9	2.5	13.1	80.2
早 期 栽 培 (38)	100.0	0.6	1.1	1.5	2.1	12.0	82.7
普 通 栽 培 (39)	100.0	0.9	1.7	2.2	2.7	13.8	78.7
香 川 (40)	100.0	1.8	2.7	3.4	4.2	23.1	64.8
愛 媛 (41)	100.0	1.2	2.0	2.8	3.8	18.8	71.4
高 知 (42)	100.0	0.8	1.2	1.6	2.5	12.7	81.2
早 期 栽 培 (43)	100.0	0.6	0.9	1.1	1.8	10.1	85.5
普 通 栽 培 (44)	100.0	1.0	1.7	2.3	3.5	16.6	74.9
福 岡 (45)	100.0	1.4	2.6	3.4	3.8	20.9	67.9
佐 賀 (46)	...	...	...	...	...	...	...
長 崎 (47)	100.0	1.1	2.2	2.8	4.1	20.7	69.1
熊 本 (48)	100.0	1.2	2.3	2.7	4.1	19.9	69.8
大 分 (49)	100.0	1.5	3.0	3.7	5.9	26.1	59.8
宮 崎 (50)	100.0	0.9	1.8	2.5	3.3	20.0	71.5
早 期 栽 培 (51)	100.0	0.5	0.9	1.2	2.1	13.8	81.5
普 通 栽 培 (52)	100.0	1.2	2.3	3.3	4.1	23.8	65.3
鹿 児 島 (53)	100.0	0.9	1.6	2.4	3.4	17.5	74.2
早 期 栽 培 (54)	100.0	0.8	1.6	2.5	3.9	23.7	67.5
普 通 栽 培 (55)	100.0	0.9	1.6	2.4	3.3	15.8	76.0
沖 縄 (56)	...	...	...	...	...	...	...

注：1 ふるい目幅別重量分布状況は、10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆等のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある（以下同じ。）。

2 10月15日現在で、各都道府県において設置された作況標本筆等のおおむね80%以上でデータが得られた都道府県について調査結果を表章しており、それに満たない都道府県については「…」で示した（以下同じ。）。

計	対平均差						
	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上	
ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	
0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	2.6	△ 3.9	(1)
0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	1.6	△ 2.2	(2)
0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	3.3	△ 4.0	(3)
0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	1.2	△ 1.7	(4)
0.0	0.1	0.5	0.6	1.2	4.3	△ 6.7	(5)
0.0	0.2	0.6	0.9	0.9	5.2	△ 7.8	(6)
0.0	0.2	0.3	1.1	2.9	10.9	△ 15.4	(7)
0.0	0.2	0.6	0.5	1.2	5.7	△ 8.2	(8)
0.0	0.5	0.6	0.4	1.1	2.9	△ 5.5	(9)
0.0	0.0	△ 0.1	0.3	0.4	0.3	△ 0.9	(10)
...	...	...	...	...	...	...	(11)
0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.5	△ 1.0	(12)
0.0	0.4	0.8	0.7	1.1	1.6	△ 4.6	(13)
0.0	△ 0.5	△ 0.8	△ 1.6	△ 2.3	△ 3.6	8.8	(14)
0.0	△ 0.2	0.9	△ 0.2	1.1	5.7	△ 7.3	(15)
0.0	0.3	0.8	1.6	2.1	10.4	△ 15.2	(16)
0.0	△ 0.1	0.3	0.2	1.2	1.2	△ 2.8	(17)
0.0	△ 0.1	0.0	0.1	0.2	△ 0.5	0.3	(18)
0.0	0.1	0.4	0.7	1.4	5.5	△ 8.1	(19)
0.0	△ 0.1	0.0	0.1	△ 0.2	△ 1.5	1.7	(20)
0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.6	△ 2.2	3.3	(21)
...	...	...	...	...	...	...	(22)
0.0	0.1	0.1	0.2	0.4	2.2	△ 3.0	(23)
...	...	...	...	...	...	...	(24)
0.0	△ 0.3	△ 0.1	0.0	△ 0.6	△ 2.1	3.1	(25)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	0.1	1.9	△ 1.6	(26)
0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	1.5	△ 1.9	(27)
0.0	0.2	0.2	△ 0.5	0.5	△ 0.3	△ 0.1	(28)
0.0	△ 0.1	0.2	△ 0.4	△ 0.1	0.6	△ 0.2	(29)
...	...	...	...	...	...	...	(30)
0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	△ 1.2	0.8	(31)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	0.8	△ 0.2	(32)
0.0	△ 0.1	0.1	△ 0.1	0.1	0.4	△ 0.4	(33)
...	...	...	...	...	...	...	(34)
0.0	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.2	△ 1.0	2.3	(35)
0.0	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.9	△ 1.0	△ 4.1	7.0	(36)
0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.3	△ 2.2	3.4	(37)
0.0	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.9	△ 0.5	△ 3.3	5.4	(38)
0.0	△ 0.2	0.0	△ 0.5	△ 0.2	△ 1.5	2.4	(39)
0.0	0.6	0.2	△ 0.2	△ 0.8	△ 2.2	2.4	(40)
0.0	△ 0.1	0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.4	0.8	(41)
0.0	0.0	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.2	0.2	(42)
0.0	0.0	0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.6	0.6	(43)
0.0	△ 0.1	0.0	0.1	△ 0.1	0.3	△ 0.2	(44)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.8	△ 1.3	2.8	(45)
...	...	...	...	...	...	...	(46)
0.0	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.9	△ 1.6	△ 6.1	9.3	(47)
0.0	△ 0.1	0.1	△ 0.6	△ 0.5	△ 2.5	3.6	(48)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 1.1	△ 1.7	3.4	(49)
0.0	△ 0.3	0.0	△ 0.2	△ 0.9	△ 3.4	4.8	(50)
0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.5	△ 5.0	6.2	(51)
0.0	△ 0.3	0.0	△ 0.2	△ 1.2	△ 2.6	4.3	(52)
0.0	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.9	△ 1.0	△ 4.8	7.5	(53)
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.2	0.0	0.1	0.2	(54)
0.0	△ 0.4	△ 0.7	△ 1.1	△ 1.4	△ 6.5	10.1	(55)
...	...	...	...	...	...	...	(56)

3 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

4 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

### 3 平成30年産水稻玄米のふるい目幅別10a 当たり収量（10月15日現在）

単位：kg

全 国 都道府県						
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	529	524	516	504	486	394
北 海 道	496	493	488	481	470	413
青 森	596	592	586	577	564	485
岩 手	543	540	534	526	514	442
宮 城	551	547	538	527	510	413
秋 田	560	556	547	533	515	417
山 形	580	576	569	556	526	393
福 島	561	558	547	535	517	419
茨 城	524	518	508	496	475	365
栃 木	550	545	537	522	502	377
群 馬	…	…	…	…	…	…
埼 玉	487	481	471	456	433	305
千 葉	542	535	525	511	491	385
東 京	417	414	410	403	392	324
神 奈 川	492	484	470	454	425	302
新 潟	531	526	516	500	477	358
富 山	552	550	543	535	517	425
石 川	519	517	513	507	496	441
福 井	530	525	516	503	483	381
山 梨	542	537	527	517	499	415
長 野	618	614	607	599	588	519
岐 阜	…	…	…	…	…	…
静 岡	506	503	497	487	473	393
愛 知	…	…	…	…	…	…
三 重	499	496	489	479	470	414
滋 賀	512	508	501	492	479	403
京 都	503	499	492	485	475	420
大 阪	494	487	475	456	431	330
兵 庫	492	488	479	469	455	376
奈 良	…	…	…	…	…	…
和 歌 山	492	487	479	469	457	396
鳥 取	498	495	488	481	469	411
島 根	524	521	515	506	495	436
岡 山	…	…	…	…	…	…
広 島	525	522	517	511	501	445
山 口	522	519	514	506	495	434
徳 島	470	466	459	450	439	377
早期栽培	466	463	458	451	441	385
普通栽培	474	470	462	451	438	373
香 川	480	471	458	442	422	311
愛 媛	498	492	482	468	449	356
高 知	441	437	432	425	414	358
早期栽培	465	462	458	453	445	398
普通栽培	411	407	400	390	376	308
福 岡	518	511	497	480	460	352
佐 賀	…	…	…	…	…	…
長 崎	499	494	483	469	448	345
熊 本	530	524	511	497	475	370
大 分	500	493	478	459	430	299
宮 崎	493	489	480	467	451	352
早期栽培	476	474	469	464	454	388
普通栽培	505	499	487	471	450	330
鹿 児 島	479	475	467	456	439	355
早期栽培	450	446	439	428	410	304
普通栽培	488	484	476	464	448	371
沖 縄	…	…	…	…	…	…

注：ふるい目幅別の10a当たり収量とは、都道府県の10a当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

#### 4 平成30年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）（10月15日現在）

単位：t

全 国 都道府県	ふるい目幅別					
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	7,782,000	7,712,000	7,587,000	7,408,000	7,152,000	5,790,000
北 海 道	515,800	512,700	507,000	499,800	489,000	429,700
青 森	263,400	261,800	258,900	255,000	249,200	214,100
岩 手	273,100	271,500	268,700	264,400	258,400	222,300
宮 城	371,400	368,400	362,900	355,400	343,500	278,600
秋 田	491,100	487,700	479,800	467,500	451,800	365,400
山 形	374,100	371,500	367,000	358,400	339,300	253,300
福 島	364,100	361,900	355,000	347,000	335,300	272,000
茨 城	358,400	354,500	347,300	339,400	324,700	249,800
栃 木	321,800	318,600	314,400	305,400	293,500	220,400
群 馬	...	...	...	...	...	...
埼 玉	155,400	153,500	150,300	145,600	138,300	97,400
千 葉	301,400	297,800	292,100	283,900	272,800	214,300
東 京	555	551	546	537	522	432
神 奈 川	15,200	14,900	14,500	14,000	13,100	9,330
新 潟	627,600	622,000	610,000	590,600	564,200	423,000
富 山	205,900	205,100	202,600	199,500	192,700	158,500
石 川	130,300	129,800	128,700	127,200	124,600	110,600
福 井	132,500	131,300	128,900	125,700	120,800	95,300
山 梨	26,600	26,300	25,900	25,400	24,500	20,400
長 野	199,000	197,600	195,600	192,800	189,200	167,000
岐 阜	...	...	...	...	...	...
静 岡	79,900	79,400	78,500	76,900	74,700	62,000
愛 知	...	...	...	...	...	...
三 重	137,200	136,200	134,500	131,700	129,100	113,900
滋 賀	162,300	161,000	158,900	155,800	151,800	127,700
京 都	72,900	72,300	71,400	70,300	68,800	60,800
大 阪	24,700	24,300	23,700	22,800	21,600	16,500
兵 庫	182,000	180,400	177,100	173,400	168,200	139,000
奈 良	...	...	...	...	...	...
和 歌 山	31,600	31,300	30,800	30,100	29,400	25,400
鳥 取	63,700	63,300	62,400	61,500	60,000	52,600
島 根	91,700	91,200	90,000	88,500	86,700	76,300
岡 山	...	...	...	...	...	...
広 島	122,900	122,300	121,100	119,600	117,400	104,200
山 口	103,400	102,800	101,700	100,200	98,000	86,000
徳 島	53,600	53,200	52,400	51,300	50,000	43,000
早期栽培	20,500	20,400	20,200	19,800	19,400	17,000
普通栽培	33,200	32,900	32,300	31,600	30,700	26,100
香 川	60,000	58,900	57,300	55,300	52,700	38,900
愛 媛	69,200	68,400	67,000	65,000	62,400	49,400
高 知	50,700	50,300	49,700	48,900	47,600	41,200
早期栽培	30,100	29,900	29,600	29,300	28,800	25,700
普通栽培	20,600	20,400	20,000	19,600	18,800	15,400
福 岡	182,900	180,300	175,600	169,400	162,400	124,200
佐 賀	...	...	...	...	...	...
長 崎	57,400	56,800	55,500	53,900	51,500	39,700
熊 本	176,500	174,400	170,300	165,600	158,300	123,200
大 分	103,500	101,900	98,800	95,000	88,900	61,900
宮 崎	79,400	78,700	77,300	75,300	72,700	56,800
早期栽培	30,500	30,300	30,100	29,700	29,100	24,900
普通栽培	48,800	48,200	47,100	45,500	43,500	31,900
鹿 児 島	92,000	91,200	89,700	87,500	84,400	68,300
早期栽培	19,500	19,300	19,000	18,500	17,800	13,200
普通栽培	72,200	71,600	70,400	68,700	66,300	54,900
沖 縄	...	...	...	...	...	...

注：ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、都道府県別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

5 平成30年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（10月15日現在）

単位：%

全 国 都道府県	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
全 国	100.0	0.2	0.1	1.2	5.6	26.4	43.5	19.7	3.0	0.3
北 海 道	100.0	0.3	0.2	1.3	7.3	36.0	45.2	9.2	0.5	-
青 森	100.0	-	-	-	1.5	10.0	34.5	40.7	12.4	0.9
岩 手	100.0	-	-	0.3	2.9	23.5	44.2	25.9	3.2	-
宮 城	100.0	-	-	0.6	1.5	14.9	55.0	27.7	0.3	-
秋 田	100.0	-	-	0.3	2.1	14.5	47.3	31.6	3.9	0.3
山 形	100.0	-	-	1.2	0.9	12.4	33.8	42.0	9.4	0.3
福 島	100.0	-	-	1.4	3.4	14.3	42.0	31.4	6.8	0.7
茨 城	100.0	-	-	0.4	2.1	30.7	49.6	16.8	0.4	-
栃 木	100.0	-	-	0.4	3.6	20.4	44.5	25.4	5.7	-
群 馬	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
埼 玉	100.0	-	0.6	0.6	11.9	37.5	40.8	8.0	0.6	-
千 葉	100.0	-	-	0.4	4.2	20.0	49.7	21.9	3.8	-
東 京	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
神 奈 川	100.0	-	-	-	15.0	31.7	38.3	15.0	-	-
新 潟	100.0	0.6	0.2	0.4	5.4	23.2	46.6	19.2	3.8	0.6
富 山	100.0	-	-	-	1.8	20.6	43.6	30.7	2.8	0.5
石 川	100.0	0.4	-	2.2	5.7	23.9	47.8	20.0	-	-
福 井	100.0	-	-	0.9	2.2	20.9	63.8	12.2	-	-
山 梨	100.0	-	-	-	8.7	32.0	27.5	23.2	7.2	1.4
長 野	100.0	-	-	0.4	2.5	8.1	23.2	42.6	20.4	2.8
岐 阜	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
静 岡	100.0	-	-	0.6	5.2	35.1	43.6	14.4	1.1	-
愛 知	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
三 重	100.0	-	0.4	1.7	8.3	36.1	38.3	13.9	1.3	-
滋 賀	100.0	-	-	1.4	3.3	29.5	55.3	10.0	0.5	-
京 都	100.0	-	-	2.8	8.3	28.5	48.6	11.8	-	-
大 阪	100.0	-	-	6.1	8.2	30.6	40.8	14.3	-	-
兵 庫	100.0	-	-	0.5	8.0	40.5	40.0	11.0	-	-
奈 良	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
和 歌 山	100.0	1.0	-	1.0	9.0	36.0	44.0	9.0	-	-
鳥 取	100.0	-	-	2.0	11.3	30.7	40.0	13.3	2.7	-
島 根	100.0	-	0.5	2.6	7.7	23.1	41.0	21.0	4.1	-
岡 山	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
広 島	100.0	0.5	0.9	1.9	7.1	21.7	38.7	21.7	6.1	1.4
山 口	100.0	0.6	-	1.9	3.1	26.3	43.7	23.1	1.3	-
徳 島	100.0	-	1.3	1.3	12.7	48.0	28.0	8.0	-	0.7
香 川	100.0	-	-	2.0	11.4	37.6	40.9	7.4	0.7	-
愛 媛	100.0	-	0.7	2.7	5.4	33.3	45.0	12.9	-	-
高 知	100.0	-	1.8	5.9	16.5	43.4	31.8	0.6	-	-
福 岡	100.0	-	-	1.6	1.2	31.6	50.6	15.0	-	-
佐 賀	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
長 崎	100.0	1.3	0.7	2.7	8.7	25.3	48.6	12.7	-	-
熊 本	100.0	-	-	0.8	5.4	26.6	51.0	15.8	0.4	-
大 分	100.0	-	-	1.9	11.3	33.8	38.0	14.4	0.6	-
宮 崎	100.0	-	-	0.5	9.1	39.9	39.9	10.6	-	-
鹿 児 島	100.0	1.7	-	2.9	10.5	36.0	35.5	12.2	1.2	-
沖 縄	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

注：1 10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

2 東京都及び沖縄県については、作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。



## 6 平成30年産水稲の作柄表示地帯別作況指数（10月15日現在）

【農家等が使用しているふるい目幅ベース】

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	
北海道 (90)	石狩	93	群馬 (102)	中毛	103	
	南空知	87		北毛	101	
	北空知	90		東毛	102	
	上川	90	埼玉 (99)	東部	98	
	留萌	91		西部	101	
	渡島	94		千葉 (99)	京葉	98
	檜山	93			九十九里	98
	後志	94	南房総		102	
	胆振	94	東京		-	
	日高	94	神奈川 (98)	-	101	
オホーツク・十勝	91	新潟 (95)	岩手	93		
青森 (101)	青森	100	下越	90		
	津軽	100	中越	97		
	南部・下北	103	東越	96		
岩手 (101)	北上川上流	101	魚沼	97		
	北上川下流	101	上越	97		
	東部	102	佐渡	86		
	北部	101	富山 (102)	-	102	
宮城 (101)	南部	102		石川 (100)	加賀	100
	中部	102		能登	100	
	北東部	101	福井 (101)	嶺北	101	
秋田 (96)	県北	96		嶺南	100	
	県中	96	山梨 (99)	-	99	
	県南	96		長野 (100)	東信	102
	山形 (96)	村山		96	東南	101
最上		97	中北	99		
置賜		97	北信	97		
庄内		95	岐阜 (97)	西濃	97	
福島 (101)	中通り	102		中濃	98	
	浜通り	102		東濃	98	
	会津	99		飛騨	99	
茨城 (99)	北部	100	静岡 (97)	東部	95	
	鹿行部	100		西部	99	
	南部	97		栃木 (102)	北部	103
	西部	98	中部		101	
栃木 (102)	北部	103	南部	101		

注： 全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

6 平成30年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（10月15日現在）（続き）  
【農家等が使用しているふるい目幅ベース】

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
愛知 (98)	尾張	98	高知 (96)	中東部	97
	西三河	98		西東部	96
	東三河	98			
三重 (100)	北勢	100	福岡 (104)	福岡	103
	中勢	100		北東部	105
	南勢	100		筑後	104
	伊賀	99			
滋賀 (99)	湖南	99	佐賀 (102)	佐賀	102
	湖北	99		松浦	104
京都 (98)	南部	99	長崎 (104)	南部	104
	北部	97		北部	104
				五島	105
大阪 (99)	-	99	熊本 (103)	壱岐・対馬	107
				県北	102
兵庫 (98)	県南	98		阿蘇	102
	県北	96	県南	104	
	淡路	100	天草	103	
奈良 (100)	-	100	大分 (100)	北部	98
				湾岸	99
和歌山 (99)	-	99		南部	101
			日田	102	
鳥取 (97)	東部	95	宮崎 (100)	広域沿海	99
	西部	97		広域霧島	100
				西北山間	100
島根 (103)	出雲	103	鹿児島 (100)	薩摩半島	101
	石見	100		出水薩摩	100
岡山 (99)	南部	99		伊佐始良	99
	中北部	99		大隅半島	98
				熊毛・大島	102
広島 (101)	南部	101		沖縄 (101)	沖縄諸島
	北部	101	八重山		101
山口 (104)	東部	105			
	西部	105			
	長北	103			
徳島 (99)	北部	99			
	南部	101			
香川 (96)	-	96			
愛媛 (100)	東予	101			
	中予	101			
	南予	98			

注：徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通期栽培を合算したものである。  
また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県の作況指数の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平年収量を用いた。

## 7 平成30年産水稻の玄米品位の状況（10月15日現在）

単位：％

全 国 農 業 地 域	区 分	整 粒	未熟粒		被害粒	死米・着色粒
			乳白粒	腹白粒		
全 国	重量割合	69.3	25.6	2.6	5.1	0.7
	前年値	70.6	24.4	2.7	5.1	0.8
	対前年差(ポイント)	△1.3	1.2	△0.1	0.0	△0.1
北 海 道	重量割合	64.9	29.0	3.7	6.2	1.0
	前年値	66.9	28.7	5.1	4.5	1.2
	対前年差(ポイント)	△2.0	0.3	△1.4	1.7	△0.2
東 北	重量割合	74.6	21.2	1.2	4.2	0.4
	前年値	70.0	23.6	1.5	6.3	0.7
	対前年差(ポイント)	4.6	△2.4	△0.3	△2.1	△0.3
北 陸	重量割合	69.8	22.8	1.9	7.5	0.3
	前年値	72.5	21.3	2.6	6.3	0.6
	対前年差(ポイント)	△2.7	1.5	△0.7	1.2	△0.3
関 東 ・ 東 山	重量割合	67.8	28.0	3.2	4.2	0.8
	前年値	72.8	24.1	2.4	3.1	0.6
	対前年差(ポイント)	△5.0	3.9	0.8	1.1	0.2
東 海	重量割合	61.5	32.9	6.3	5.6	1.2
	前年値	71.7	25.0	5.3	3.3	1.9
	対前年差(ポイント)	△10.2	7.9	1.0	2.3	△0.7
近 畿	重量割合	68.9	25.6	2.1	5.5	0.6
	前年値	70.2	25.3	3.6	4.5	0.9
	対前年差(ポイント)	△1.3	0.3	△1.5	1.0	△0.3
中 国	重量割合	68.2	27.2	2.9	4.8	0.7
	前年値	72.2	22.6	3.2	5.5	0.9
	対前年差(ポイント)	△4.0	4.6	△0.3	△0.7	△0.2
四 国	重量割合	66.2	28.1	4.3	5.9	1.8
	前年値	66.8	28.7	5.0	4.6	1.3
	対前年差(ポイント)	△0.6	△0.6	△0.7	1.3	0.5
九 州	重量割合	66.7	28.8	2.8	4.6	0.8
	前年値	68.1	26.7	2.2	5.2	0.9
	対前年差(ポイント)	△1.4	2.1	0.6	△0.6	△0.1

注：1 10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものであり、次回公表において数値が変動することがある。

2 当該品位分析は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

3 九州には沖縄県のデータを含む。

## 8 平成30年産水稻の刈取期及び刈取済面積割合（10月15日現在）

全 国 ・ 都道府県	刈 取 期							刈取済面積割合	
	始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較		%	ポイ卜		
				対平年差	対前年差				
	月 日	月 日	月 日						
全 国	…	…	…	…	…	88	△ 1		
北 海 道	9. 23	10. 4	10. 14	6日遅	2日遅	97	△ 3		
青 森	9. 24	10. 7	…	4日遅	1日早	86	△ 8		
岩 手	9. 23	10. 7	…	3日遅	3日早	81	△ 7		
宮 城	9. 20	10. 3	…	2日遅	2日早	94	△ 1		
秋 田	9. 23	10. 3	10. 15	1日遅	5日早	95	0		
山 形	9. 20	10. 4	10. 14	2日遅	2日早	97	0		
福 島	9. 26	10. 9	…	並 み	3日早	73	△ 7		
茨 城	8. 26	9. 11	9. 25	3日早	2日早	100	0		
栃 木	9. 8	9. 21	…	1日早	1日早	93	△ 1		
群 馬	9. 20	…	…	…	…	48	△ 1		
埼 玉	8. 28	9. 24	…	2日早	並 み	84	△ 3		
千 葉	8. 17	8. 31	9. 17	3日早	3日早	100	0		
東 京	9. 19	10. 4	…	1日早	2日早	90	3		
神 奈 川	9. 10	10. 3	…	1日遅	2日遅	85	△ 3		
新 潟	9. 8	9. 22	10. 4	1日遅	1日遅	99	△ 1		
富 山	8. 25	9. 19	9. 28	5日遅	5日遅	100	0		
石 川	8. 21	9. 9	9. 25	3日早	3日早	100	0		
福 井	8. 17	9. 9	10. 4	2日早	並 み	100	0		
山 梨	9. 11	10. 4	…	3日遅	5日遅	85	△ 2		
長 野	9. 14	9. 30	…	並 み	1日遅	92	△ 1		
岐 阜	8. 30	10. 3	…	1日早	1日早	76	△ 1		
静 岡	8. 27	9. 22	…	2日遅	3日遅	89	△ 1		
愛 知	8. 27	10. 5	…	並 み	並 み	69	△ 2		
三 重	8. 18	8. 31	9. 20	3日早	2日早	100	0		
滋 賀	8. 31	9. 12	10. 5	3日早	1日早	100	0		
京 都	9. 5	9. 28	…	5日遅	5日遅	85	△ 4		
大 阪	9. 13	10. 13	…	並 み	2日遅	75	2		
兵 庫	9. 3	10. 1	…	1日遅	並 み	83	△ 2		
奈 良	9. 9	10. 15	…	1日遅	1日遅	56	△ 4		
和 歌 山	8. 23	9. 18	10. 15	1日早	並 み	95	△ 1		
鳥 取	9. 9	9. 27	…	3日遅	5日遅	93	△ 3		
島 根	8. 25	9. 19	10. 13	並 み	1日遅	97	△ 1		
岡 山	9. 10	10. 11	…	3日遅	2日遅	56	△ 6		
広 島	9. 2	9. 26	…	並 み	2日遅	91	△ 3		
山 口	9. 2	9. 23	…	2日早	1日早	93	△ 1		
徳 島 早期栽培	8. 8	8. 20	8. 31	3日早	並 み	100	0		
普通栽培	8. 23	9. 9	10. 6	2日早	並 み	98	0		
香 川	8. 21	10. 3	…	1日遅	2日遅	83	△ 1		
愛 媛	8. 20	9. 24	…	並 み	2日遅	87	△ 3		
高 知 早期栽培	7. 28	8. 5	8. 18	6日早	3日早	100	0		
普通栽培	9. 28	10. 11	…	4日遅	4日遅	85	△ 5		
福 岡	9. 5	10. 3	…	1日早	並 み	82	0		
佐 賀	8. 25	10. 10	…	2日早	並 み	66	4		
長 崎	8. 22	10. 12	…	1日早	1日早	64	3		
熊 本	8. 15	10. 10	…	1日遅	1日遅	61	△ 1		
大 分	9. 18	…	…	…	…	42	△ 4		
宮 崎 早期栽培	7. 21	7. 28	8. 6	4日早	4日早	100	0		
普通栽培	9. 29	10. 14	…	1日早	2日遅	61	6		
鹿 児 島 早期栽培	7. 17	8. 1	8. 23	5日早	5日早	100	0		
普通栽培	10. 2	…	…	…	…	48	△ 1		
沖 縄 第一期稲	6. 11	6. 20	7. 14	5日早	9日早	100	0		
第二期稲	…	…	…	…	…	-	-		

注：1 刈取期の始期、最盛期、終期とは、刈取済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日である。

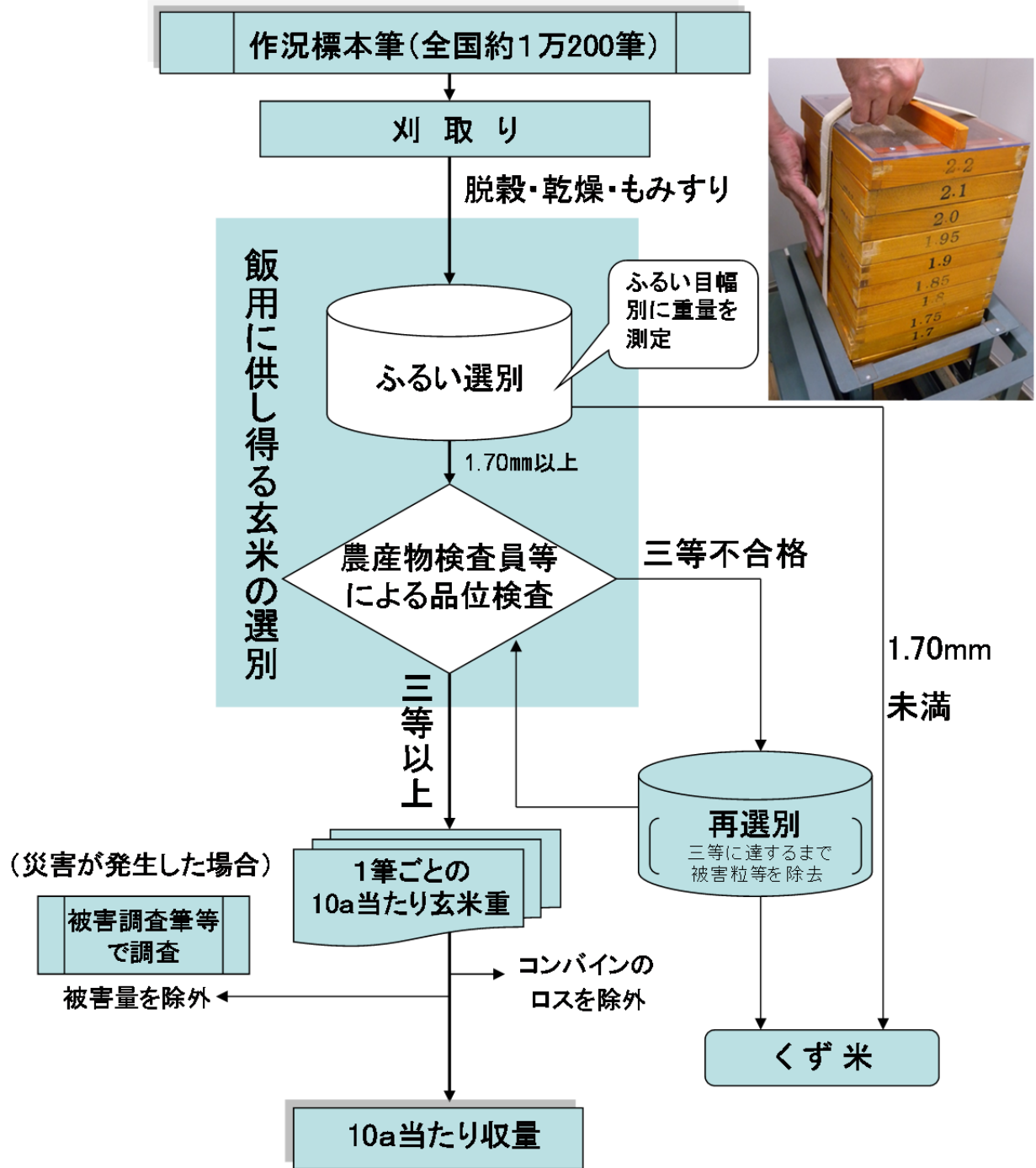
2 全国の「…」は事実不詳を示す。

3 都道府県の「…」は10月15日現在において、その期日に達していないことを示す。

【参考 1】

## 収穫量調査の流れ

○収穫量調査は、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考 2】参照）ごとに一定面積の稲を刈り取り、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。



【参考 2】

作況標本筆とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆（1枚のほ場を筆と呼ぶ。）は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し（全国で1万200筆）調査している。

全国の全ての土地  
(母集団)



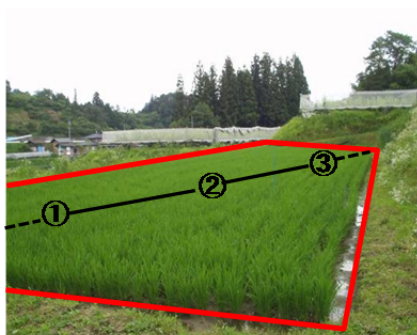
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区  
(200m四方の土地)



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆  
(全国で1万200筆)



- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び予想収穫量調査として実施したものであり、水稻の作付面積、作柄状況・予想収穫量等を明らかにすることにより、生産対策、需給見通しの策定、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

### 2 調査の対象

調査は、全国の各都道府県を対象に実施している。

### 3 調査対象数

- (1) 作付面積調査 標本単位区：39,408 単位区
- (2) 予想収穫量調査 作況標本筆：10,178 筆 作況基準筆：551 筆

### 4 調査事項

水稻の作付面積、穂数の多少、もみ数の多少等の生育状況、登熟状況、被害状況及び耕種状況

### 5 調査期日

- (1) 作付面積調査：平成 30 年 7 月 15 日現在
- (2) 予想収穫量調査：平成 30 年 10 月 15 日現在

### 6 調査・集計方法

- (1) 作付面積調査  
職員又は統計調査員による標本単位区に対する実測調査により行った。なお、職員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。
- (2) 予想収穫量調査  
職員又は統計調査員による作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査により行った。なお、職員又は統計調査員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

### 7 実績精度

作付面積調査の水稻作付面積に係る調査結果（全国）の実績精度（標準誤差率の推定値）は、次のとおりである。

区 分	標準誤差率 (%)
水稻作付面積	0.35

注：標準誤差率 (%) = 標準誤差の推定値 ÷ 推定値 × 100

### 8 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの（WC S用稲、わら専用稲等を含む。）のほか、飼料用米等を指す。
- (2) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する 10 a 当たり予想収量の比率である。  
なお、平成 26 年産以前の作況指数は 1.70mm のふるい目幅で選別された玄米を基に算出していたが、平成 27 年産以降の作況指数は、全国農業地域ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて 9 割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である（各全国農業地域の目幅は次表のとおり）。

全国農業地域名	所 属 都 道 府 県 名	農家等使用目幅
北 海 道	北海道	1.85mm
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1.85mm
北 陸	新潟、富山、石川、福井	1.85mm
関 東 ・ 東 山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野	1.80mm
東 海	岐阜、静岡、愛知、三重	1.80mm
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1.80mm
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1.80mm
四 国	徳島、香川、愛媛、高知	1.75mm
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	1.80mm
沖 縄	沖縄	1.75mm

- (3) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される 10 a 当たり収量をいう。

## 9 その他

- (1) 本調査（10月15日現在）は、収穫を終えた地域では刈取り実測により行ったが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定する方法により行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。また、作付面積は、概数値である。
- (2) 本調査についての確定値は、「平成30年産水陸稲の収穫量」として平成30年12月上旬に公表する予定である。

### 【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。  
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】  
この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/index.html#y4](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y4) 】

### 【関連リンク】

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞政策統括官  
[http://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/](http://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/)

#### お問合せ先

- ◎本統計調査結果について
- ・作付面積に関すること  
農林水産省 大臣官房統計部  
生産流通消費統計課 面積統計班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3681  
（直通）03-6744-2045  
FAX：03-5511-8771
  - ・予想収穫量に関すること  
生産流通消費統計課 普通作物統計班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3682  
（直通）03-3502-5687  
FAX：03-5511-8771
- ◎農林水産統計全般について
- 農林水産省 大臣官房統計部  
統計企画管理官 広報普及班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589  
（直通）03-6744-2037  
FAX：03-3501-9644



**政府統計**

政府統計の総合窓口  
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>